

# 海況速報

平成7年度 第4号(通算 No.46)  
平成7年11月10日  
北海道立水産試験場

内容についての問い合わせは

中央水試海洋部 0135-23-4020

## 9月下旬～10月中旬の海況

### 【日本海海域】

北緯44度には前回(8月)同様に暖水渦(中心:200m層水温4℃以上)があります。一方、積丹半島北西の北緯43度30分に50m層水温19℃以上、奥尻島北西北緯42度30分に100m層水温9℃以上の暖水渦が発生しました。奥尻島北西方向の暖水渦のすぐ岸側には、表面から100m層まで冷水域が形成されています。

北緯41度30分線の本道沿岸側の100m・200m層水温は前回に比べて下がっており、この深さでの津軽海峡以北への対馬暖流の供給が減っています。このため、特に200m層の本道沿岸に沿った海域では水温2℃以下のところが多くなっていて、通常の沿岸側が高温、沖合側が低温という構造とはなっていません。

暖水渦に伴う暖・冷水域を除くと、水温は累年平均(\*1)に比べ、北緯43分以上では0~-5℃、北緯42度30分から津軽海峡西方にかけての海域では-1~+1℃となっています。

余市における沿岸水温(旬平均)は、平年値に比べ8月中旬から11月上旬まで、-0.8~+1.0℃の範囲内にあり、平年並みに推移しています。

### 【道東太平洋海域】

前回(8月)北緯41度以北の100m層は5℃以下の親潮に広く覆われていましたが、今回は道東沿岸では道東沿岸流の厚さが増し、5℃以上の水温帯が形成されています。また、襟裳岬南南東はるか沖合に暖水塊(中心:200m水温11℃以上)が入り込んできました。この暖水塊は襟裳岬南南西沖合の津軽暖流の渦構造と接しているために、道東沿岸流の沖合を南西方向に流れる親潮の流路(この場合100m層水温2℃以下)はまっすぐ東北沿岸部に向かうことができず、この暖水塊のまわりを南東方向に迂回する形になっています。

水温は、累年平均に比べ各層とも、暖水塊内では+4~+9℃、今回親潮の流路となった暖水塊の東方海域では-5~-1℃となっていますが、その他の海域では-2~+2℃となっています。

### 【道南太平洋海域】

津軽暖流は基本的には渦モードになっています。この渦の中心(200m層水温10℃以上)がいつもより東方にあることと、暖水塊(中心:200m水温11℃以上)が南東側に接していることにより、津軽海峡から太平洋に出てきた津軽暖流の渦モードの流れの一部は、襟裳岬より東方でこの暖水塊のまわりを流れ、東経144度以東まで達しているようです。また、津軽海峡東口から出た津軽暖流の一部はそのまま東北沿岸を南下する沿岸モードになっているよう

です。

水温について見ると、累年平均に比べ、浦河南西方向観測線では渦の中心が東方に移動していることから $-4\sim 0^{\circ}\text{C}$ 、白老南方観測線は $-1\sim +1^{\circ}\text{C}$ となっています。

#### 【オホーツク海海域】

前回（8月）宗谷海峡東部から知床岬沖まで形成されていた表面の冷水帯の構造は、今回宗谷海峡の東部に残っていますが、東経143度以東の海域からは消失しました。

降温期に入り表面水温は下がっていますが、宗谷暖流が流れる最高水温帯について見ると、水温は前回に比べ、50m層ではほぼ同じ、100m・200m層では少し上昇しています。水温を累年平均と比べて見ると、表面水温は $0\sim +2^{\circ}\text{C}$ のところが多く、50m層以深では、最高水温帯で $0\sim +1^{\circ}\text{C}$ 、沖合の冷水域で $-2\sim +0.5^{\circ}\text{C}$ となっています。

---

#### 資 料 〔観測期間〕

青森水試（東奥丸）	平成7年9月25日～同9月27日（東北日本海海域）
稚内水試（北洋丸）	平成7年10月17日～同10月19日（道北日本海海域）
稚内・網走水試（北洋丸）	平成7年10月2日～同10月4日（オホーツク海海域）
釧路水試（北辰丸）	平成7年10月2日～同10月6日（道東太平洋海域）
函館水試（金星丸）	平成7年10月2日～同10月4日（道南太平洋海域）
中央水試（おやしお丸）	平成7年10月2日～同10月4日（道央日本海海域）

---

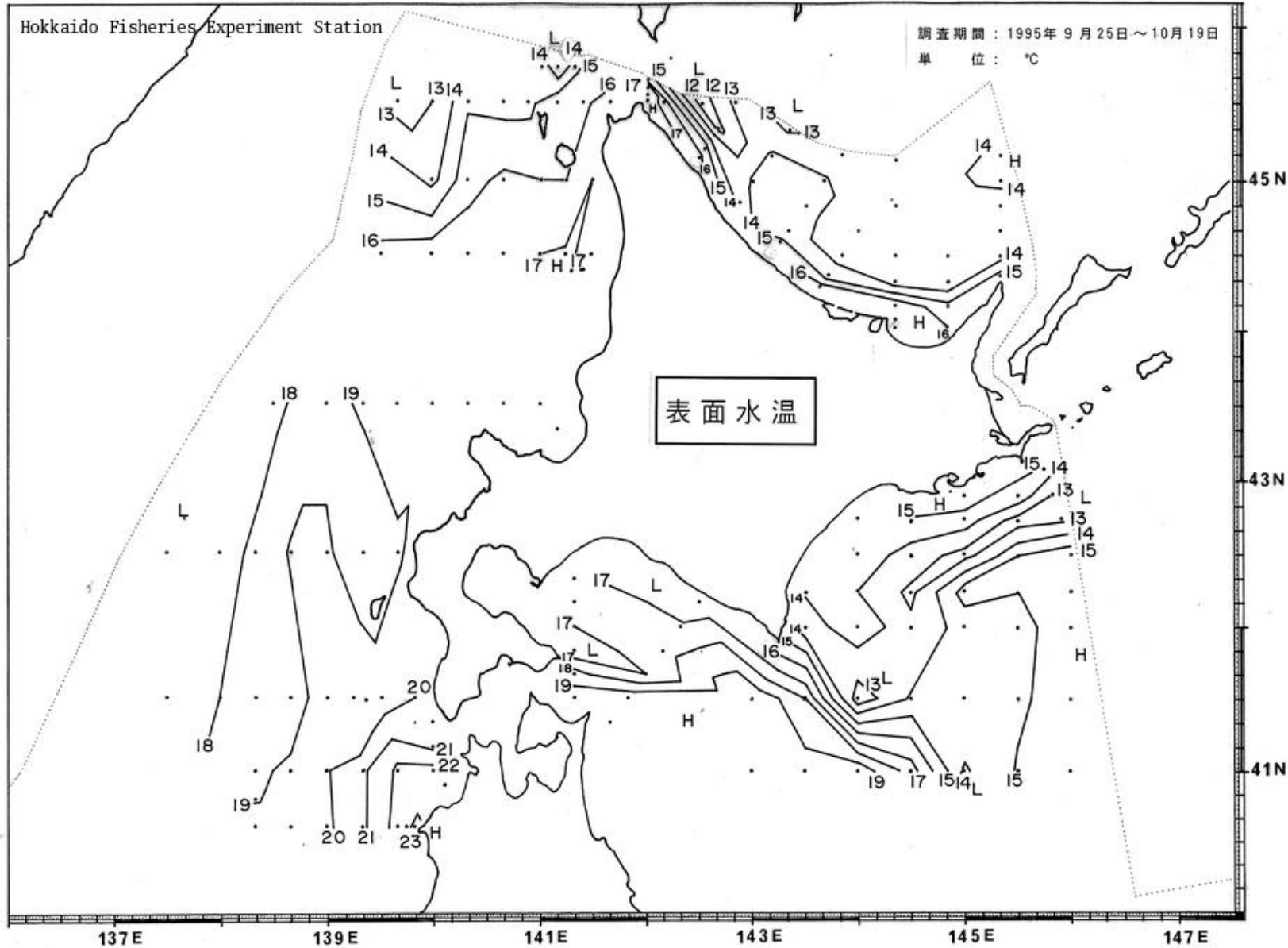
\*1: 平成元(1989)年～平成6(1994)年までの平均値を使用しました。

(中央水試 海洋部)

Hokkaido Fisheries Experiment Station

調査期間：1995年9月25日～10月19日  
単位：℃

表面水温



137 E

139 E

141 E

143 E

145 E

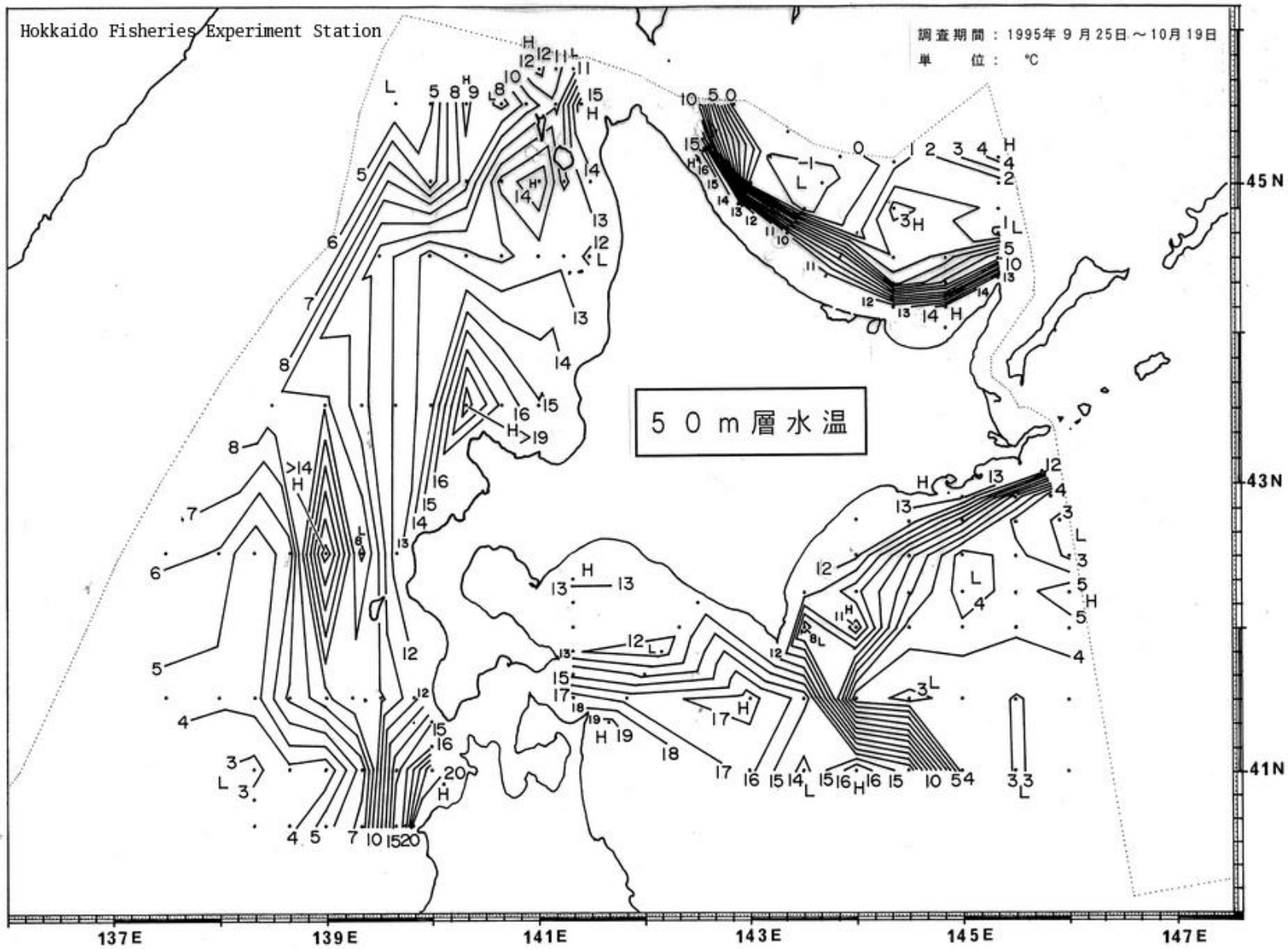
147 E

45 N

43 N

41 N

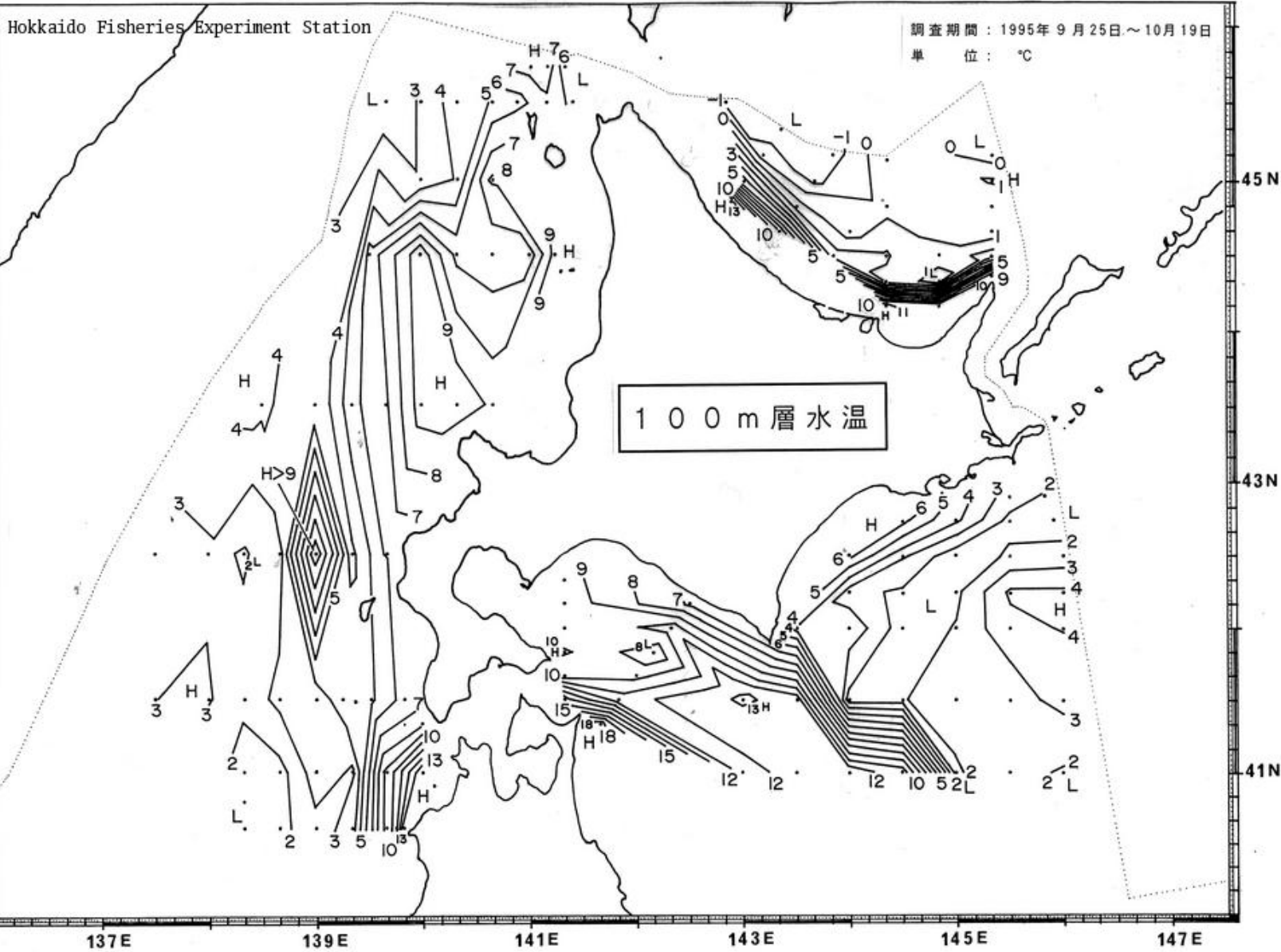
50 m 層水温



Hokkaido Fisheries Experiment Station

調査期間：1995年9月25日～10月19日  
単位：℃

100 m 層水温



Hokkaido Fisheries Experiment Station

調査期間：1995年9月25日～10月19日  
単位：°C

200m層水温

